

檜山署 奥尻森林事務所（宿舎含む）（奥尻郡奥尻町字奥尻 4 4 4） に利用した木材に係る炭素貯蔵量（CO₂換算）

延べ床面積	国産材 利用量	国産材の 炭素貯蔵量 (CO ₂ 換算)	木材全体 利用量	木材全体の 炭素貯蔵量 (CO ₂ 換算)
112 m ²	37 m ³	27 t-CO ₂	37 m ³	27 t-CO ₂

この表示は、林野庁「建築物に利用した木材の炭素貯蔵量の表示ガイドライン」（令和 3 年10月 1 日付け 3 林政産第 85号林野庁長官通知）に準拠し、この建築物に利用した木材が貯蔵している炭素（CO₂換算）の量を示すものです。木材は、森林が吸収した炭素を貯蔵しており、木材を建築物等に利用していくことは、「都市等における第 2 の森林づくり」としてカーボンニュートラルへの貢献が期待されています。

【計算式】

木材の材積(m³) × 密度(t/m³) × 炭素含有率 × 44/12 = 炭素貯蔵量(CO₂換算) (t-CO₂)

【計算】

○ 集成材土台	カラマツ	1.16	m ³	×	0.435	t/m ³	×	0.500	×	44/12	=	0.9 t-CO ₂
○ 集成材	カラマツ	5.37	m ³	×	0.435	t/m ³	×	0.500	×	44/12	=	4.3 t-CO ₂
○ 集成材	トドマツ	2.71	m ³	×	0.348	t/m ³	×	0.500	×	44/12	=	1.7 t-CO ₂
○ 人口乾燥製材	トドマツ	3.06	m ³	×	0.348	t/m ³	×	0.500	×	44/12	=	1.9 t-CO ₂
○ プレナー材	スギ	0.80	m ³	×	0.331	t/m ³	×	0.500	×	44/12	=	0.5 t-CO ₂
○ プレナー材	トドマツ	10.81	m ³	×	0.348	t/m ³	×	0.500	×	44/12	=	6.9 t-CO ₂
○ プレナー造作材	スギ	0.81	m ³	×	0.331	t/m ³	×	0.500	×	44/12	=	0.5 t-CO ₂
○ CLT	カラマツ	3.35	m ³	×	0.435	t/m ³	×	0.500	×	44/12	=	2.7 t-CO ₂
○ 普通合板	樹種不明	1.52	m ³	×	0.542	t/m ³	×	0.500	×	44/12	=	1.5 t-CO ₂
○ シナベニヤ	樹種不明	0.16	m ³	×	0.542	t/m ³	×	0.500	×	44/12	=	0.2 t-CO ₂
○ 構造用合板	トドマツ	2.78	m ³	×	0.542	t/m ³	×	0.500	×	44/12	=	2.8 t-CO ₂
○ 外壁下地	樹種不明	2.12	m ³	×	0.573	t/m ³	×	0.500	×	44/12	=	2.2 t-CO ₂
○ 外壁材	スギ	1.23	m ³	×	0.331	t/m ³	×	0.500	×	44/12	=	0.7 t-CO ₂
○ フローリング	樹種不明	0.63	m ³	×	0.542	t/m ³	×	0.500	×	44/12	=	0.6 t-CO ₂
											計	27.5 t-CO ₂

（責任者名） 北海道森林管理局 総務企画部 経理課 経理課長

（連絡先） TEL 050-3160-6281